

**第20回 東北大学バスケットボールリーグ 兼
男子71回・女子66回東北大学バスケットボール選手権大会
開催要項**

主催	(公財) 日本バスケットボール協会 (一財) 全日本大学バスケットボール連盟 東北大学バスケットボール連盟
協力	東北バスケットボール協会 (一社) 福島県バスケットボール協会 (一社) 宮城県バスケットボール協会 (一社) 岩手県バスケットボール協会
協賛	株式会社モルテン 株式会社オンザコート 渋谷 SANKAK 国際グループ (予定)
期間	令和 元年 8月30日(金)～9月1日(日) 一部1次リーグ① 令和 元年 9月7日(土)～9月8日(日) 一部1次リーグ② 令和 元年 9月28日(土)～9月29日(日) 二部(北奥羽) トーナメント 令和 元年 9月28日(土)～9月29日(日) 二部(南奥羽) トーナメント 令和 元年10月18日(金)～10月20日(日) 一部2次リーグ・入れ替え戦
会場	あづま総合体育館：一部2次リーグ・入れ替え戦 岩手大学体育館：二部(北奥羽) トーナメント 東北学院大学泉キャンパス体育館：一部1次リーグ①②、二部(南奥羽) トーナメント
競技規則	現行日本バスケットボール協会ルールによる。 ただし、ハーフタイムは10分とする。
競技方法	【一部】1次リーグ：6チームにおける1回戦総当りによるリーグ戦 1～4位チームが2次リーグに進出 5～6位チームは入れ替え戦 2次リーグ：4チームにおける1回戦総当りによるリーグ戦 【二部】北奥羽・南奥羽地区それぞれにおいてトーナメント戦 各地区1位の2チームは一部5～6位チームとの入れ替え戦に進出 ※ 男女とも1位および2位チームを全日本大学バスケットボール選手権大会へ推薦する。
順位決定法	【一部】1・2次リーグ全8試合における勝ち点方式。勝者2点、敗者1点、棄権0点とする。 5～6位は1次リーグ5試合のみの勝ち点により決定する。 【二部】北奥羽・南奥羽地区それぞれにおけるトーナメント戦。3位決定戦を行う。
参加資格	東北大学バスケットボール連盟に登録するチーム、および選手
表彰	【一部】1～3位を表彰する。個人賞として最優秀選手賞・敢闘賞(1)・優秀選手賞(5)・ 得点王・リバウンド王・アシスト王・スリーポイント王を表彰する。 【二部】北・南奥羽地区それぞれにおいて1～3位を表彰する。個人賞として優秀選手賞(1)を 表彰する。

大会規定

1) 大会エントリー

- ・ 大会に出場する選手およびスタッフをすべて登録する。
- ・ 選手数は制限しない。外国人選手の人数も制限しない。選手はチームのキャプテンを一番上に記載し、それ以降は番号順に記載する。0、00番は最後に記載する。
- ・ スタッフは7名以内<部長(1)、監督(1)、コーチ(1)、アシスタントコーチ(2)、トレーナー/マネージャー(2)>。部長として大学教職員を必ずエントリーする。部長以外の役職名は任意。
- ・ 一部所属チームにおいては、試合中指揮を執る者は日本バスケットボール協会公認C級コーチ以上のライセンス保有者であること。
- ・ 二部所属チームにおいては、試合中指揮を執る者は日本バスケットボール協会公認E-2級コーチ以上のライセンス保有者であることが望ましい。
- ・ 大会エントリーの変更は当該チームの最初の試合のゲームエントリーの〆切までとする。その際、多数の変更は認めない(多数の番号を変更する等)。大会エントリー変更〆切後は、一切の変更を認めない。

2) ゲームエントリー

- ・ 各試合においてベンチに入るメンバーとして、試合に出場する選手15名以内、およびスタッフ7名以内を大会エントリーから選抜し、前の試合のハーフタイム終了(各会場の最初の試合の場合、30分前)までに所定の用紙にてエントリーする(会場の学連本部に提出)。他のメンバーはベンチに入ることもベンチ周辺に居ることもできない。
- ・ 試合中、指揮を執る有資格者は必ずライセンス証が見えるように携帯すること。
- ・ チーム内で異なるプレイヤーが同じ番号を用いてはならない。
- ・ 外国人選手の人数は制限しないが、試合中同時にプレイできるのは1名とする。
- ・ 日本国籍を持たなくとも「教育基本法」「学校教育法」で定める日本での小学校および中学校教育・中等教育学校の前期部分(義務教育)を修了した者は、日本人と同様と見なす(要、事前申請)。

3) ユニフォーム

- ・ ユニフォームは、競技規則に定められたものを着用する。
- ・ 番号は「0」「00」および「1」から「99」のいずれかを用いる。
- ・ 着替えは、更衣室やトイレなどで行い、フロアや観客席などでは行わないこと。

4) ベンチ及びユニフォームの色

- ・ 組み合わせ番号の小さいチームがテーブル・オフィシャルズに向かって右側のベンチを使用し、淡色のユニフォームを着用する。
- ・ 1日で2試合あるチームにおいて対戦する両チームとも2試合目の場合、両チームの合議によりユニフォームの色を交換しても良い。

5) 試合開始時刻

- ・ 前試合終了から10分以上時間がある場合は、定められた時刻に試合を開始する。
- ・ 前試合が長引き定刻に開始できない場合は、前試合終了後10分後の試合を開始する。

6) ゴール

- ・ 前半(第1~2Q)は、相手ベンチ側のゴールに攻撃する。
- ・ 後半(第3~4Q)および延長は、自チーム側のゴールに攻撃する。

7) 練習

- ・ 会場のルールを遵守し、定められたエリアで行う。その際、屋内履き・屋外履きの区別をきちんとすること。
- ・ 前試合終了後から試合開始前およびハーフタイム(後半開始3分前~1分30秒前)に、その後攻撃する側のコートで練習しても良い。
- ・ 当該試合の前試合のハーフタイム(ハーフタイム開始から後半開始3分前まで)にコートで練習しても良い。ゴールは当該試合において前半攻撃する側とする。

- ・ 各コートにおいて前試合が無い場合、次に当該コートで試合を行うチームがコートで練習しても良い。ただし、隣のコートで試合をしている場合は、声を出したり笛をならしたりしてはならない。

オフィシャル オフィシャル担当表に基づいて担当する。(原則は下記のとおり)

- ・ 各コート最初の試合のオフィシャルは、当該コートの3試合目の2チームからそれぞれ3人が担当する。
- ・ 各コート2試合目以降は前試合の負けチームが担当する。

テーブル・オフィシャル担当は、試合開始10分前にオフィシャル席に座る。

連絡義務

- ① やむを得ず棄権しなければならない場合、その事実が確定した時点で早急に、連絡担当者、もしくは主将が東北大学連盟に連絡すること。当該試合のトスアップは行わない。
- ② 試合開始予定時刻15分後迄に試合を開始する準備ができていない場合、没収となる。
- ③ 棄権・没収となった場合、東北大学連盟の所定用紙に必要事項を記入の上、1週間以内に東北大学連盟事務局まで郵送にて提出すること。

その他

- ① 開場は最初の試合の1時間前とする。
- ② 選手は保険証を必ず持参する。
- ③ 飲食可能場所、禁煙エリア、土足禁止など、会場(会場校)のルールを遵守する。
- ④ ゴミ袋は各チームで持参し、ゴミはチームの責任で必ず持ち帰る。
- ⑤ 自家用車の乗り入れは大会運営者の指示に従う。駐車スペースのない会場もある。
- ⑥ 貴重品等は、チームの責任で管理する。東北大学連盟は一切の責任を負わない。
- ⑦ 観戦・応援等について、次のことを遵守する。
 - (ア) 観客席では座って観戦・応援する。通路・階段などでの観戦・応援は認めない。
 - (イ) ビデオ撮影は、後方の観客の邪魔にならない場所で行う。
 - (ウ) フロアでは観戦のみとする。応援は認めない。